

# Ⅲ

## 入学後の 学習について

---

履修登録・学習スタート

レポート学習

科目修了試験

スクーリング

実習・卒業

開設授業科目一覧

履修モデル

## 履修登録・学習スタート

- ・大学では、自分の学びたい科目やめざす資格・免許状の取得に必要な科目を、各自が選んで、毎年、学年のはじめに履修登録していただきます。1年間で登録できる単位数は原則40単位以内で超過履修費を納入しても最大で50単位以内です。
- ・履修登録をした科目について、教科書が送られてきます。履修登録をしていない科目は、レポートを提出することも科目修了試験・スクーリングを受けることもできません。
- ・正科生が履修登録をした科目について、入学1年めに単位を修得できなかった場合、2年め以降になってから引き続き履修することができます（レポート提出、スクーリング受講、科目修了試験受験結果などの成績は継続されます）。ご自身のペースで学習を続けていくことができます。

## レポート学習

- ・通信教育部での学習の中心は、テキスト（教科書）を読み、学んだ内容をレポートにまとめることです。たとえば「児童・家庭福祉論」では、1単位め「日本における子ども虐待の現状とその対策について述べよ」などの課題に取り組みます。平成26年度のレポート課題については、本学通信教育部ホームページの「レポート課題一覧」で閲覧できます。
- ・レポートは、教科書を読み、時間があれば参考図書など自分で調べたことも加味してまとめていくもの（1課題2,000字程度）です。レポートのまとめ方は、入学後配布される教材やガイダンス、「基礎演習」スクーリングなどで説明されます。難しいことはありません。
- ・レポートは、①指定のレポート用紙に手書きで記入して提出することも、②指定のレポート提出用表紙に各自がパソコン・ワープロで印字（A4判用紙・左右40字×30行）したものを貼り付けて提出することも、どちらでも可能です（ただし、一部科目は手書きのみ）。
- ・スクーリングを受けた一部科目の一部課題は○×式や穴埋め式の「別レポート」が利用できます。
- ・「質問」がある場合は、郵送または電子メールで担当教員に質問（事務室経由）することもできます。

## 科目修了試験

- ・科目修了試験を受験するためには、試験実施の約2週間前の申込締切日までに、その科目の単位数分のレポートが提出済であることが必要です。1回の試験で4科目まで受験できます。
- ・大半の科目は論述式の問題に1科目45分の時間で解答します。現在、科目修了試験の合格率は平均して80%程度です。なお、スクーリング試験の合格率は平均して98%程度です。
- ・科目修了試験の問題用紙は持ち帰りが可となっています。他の科目の問題も掲載されていますので、何度か受験すると科目ごとの傾向と対策がわかり、準備に役立てることができます。

- ・平成27年度の科目修了試験は、下記のスケジュール・会場で実施予定です。
- ・会場確保の都合上、日程や開催地が変更される場合がございますが、ご了承ください。

回	レポート提出期限 申込締切日	予定集合日時 (会場試験開始は15分後)	開催地 (予定=変更される場合があります)
第1回	4 / 22(水)必着 または 4 / 18(土)消印有効	5 / 9(土)13:30~	札幌・青森・秋田・山形・福島・東京
		5 / 10(日)9:45~	仙台・盛岡・新潟・東京・静岡・大阪
在1	5 / 14(木)正午必着	5 / 26(火)19:30~20:15	第1回在宅web科目修了試験
第2回	6 / 3(水)必着 または 5 / 30(土)消印有効	6 / 20(土)13:30~	仙台・旭川・釧路・青森・宮古・宇都宮・東京・横浜・長岡・福岡・那覇
		6 / 21(日)9:45~	札幌・盛岡・秋田・山形・郡山・水戸・東京・新潟・大阪
		6 / 21(日)15:45~	仙台〔※当日のスクーリング受講者のみ受験可〕
在2	6 / 23(火)正午必着	7 / 5(日)9:30~10:15	第2回在宅web科目修了試験
第3回	7 / 8(水)必着 または 7 / 4(土)消印有効	7 / 25(土)9:30~	仙台・札幌・盛岡
		7 / 25(土)13:30~	いわき・東京・長岡・広島
		7 / 26(日)9:45~	函館・酒田・東京・名古屋
		8 / 2(日)15:45~	仙台〔※当日の障害者教育実習事前指導スクーリング受講者のみ受験可〕
在3	8 / 7(金)正午必着	8 / 20(木)19:30~20:15	第3回在宅web科目修了試験
第4回	8 / 19(水)必着 または 8 / 15(土)消印有効	9 / 5(土)13:30~	帯広・秋田・山形・福島・東京・横浜・長野・福岡・那覇
		9 / 6(日)9:45~	札幌・盛岡・宇都宮・東京・新潟・静岡・大阪
		9 / 6(日)13:30~	仙台・青森
		9 / 6(日)16:15~	仙台(当日のスクーリング受講者のみ受験可)
在4	9 / 15(火)正午必着	9 / 26(土)9:30~10:15	第4回在宅web科目修了試験
第5回	10 / 7(水)必着 または 10 / 3(土)消印有効	10 / 24(土)13:30~	仙台・札幌・八戸・秋田・水戸・東京・横浜・長岡・静岡・名古屋・富山・広島
		10 / 25(日)9:45~	旭川・釧路・盛岡・山形・郡山・東京・新潟・大阪
		10 / 25(日)16:15~	仙台
在5	10 / 27(火)正午必着	11 / 8(日)9:30~10:15	第5回在宅web科目修了試験
第6回	11 / 18(水)必着 または 11 / 14(土)消印有効	12 / 5(土)13:30~	札幌・青森・盛岡・酒田・小山・横浜・長岡・那覇
		12 / 6(日)9:45~	仙台・宮古・郡山・新潟・福岡
		12 / 6(日)13:30~	東京
		12 / 6(日)15:45~	仙台(当日のスクーリング受講者のみ受験可)
在6	12 / 8(火)正午必着	12 / 17(木)19:30~20:15	第6回在宅web科目修了試験
第7回	12 / 18(金)必着 または 12 / 14(月)消印有効	1 / 9(土)9:30~	盛岡
		1 / 9(土)13:30~	帯広・横浜・新潟・広島
		1 / 10(日)9:45~	函館・青森・福島・宇都宮・長野・大阪
		1 / 11(祝)13:30~	秋田・山形・いわき・浜松
		1 / 11(祝)14:45~	仙台・札幌・東京
在7	1 / 12(火)正午必着	1 / 21(木)19:30~20:15	第7回在宅web科目修了試験
第8回	2 / 9(火)必着 または 2 / 4(木)消印有効	2 / 27(土)13:30~	旭川・青森・秋田・郡山・東京・大阪
		2 / 28(日)9:45~	札幌・盛岡・山形・水戸・東京・新潟・静岡
		2 / 28(日)13:30~	仙台

## ■在宅web科目修了試験

一部の科目について、「TFUオンデマンドシステム」(p.7, 63参照)を用いた在宅でのweb科目修了試験を実施しています。

**試験実施日時** 年7回(p.55)土曜日または日曜日9:30~10:15, 平日19:30~20:15を予定。ただし、受験者多数の際は予定日の午後または翌日などに変更いただく場合もあります。

**実施科目** 「社会福祉援助技術総論」「社会保障論」「医学一般」「高齢者福祉論」「介護概論」「保健医療サービス論」「福祉経営論」「ケアマネジメント論」「統計情報を見る眼」「心理学概論」「臨床心理学」「人格心理学」「社会心理学」「認知心理学」「知的障害者の心理」「聴覚障害者の生理・病理」「聴覚障害教育」「言語障害教育」「発達障害教育総論」「発達障害者の心理」「ボランティア論」「生命の科学」「人間と教育」「初等教育課程の意義と編成」「幼児理解と保育相談」などの科目を予定(1回につき1科目のみ申込可)。

**レポート提出・試験申込メール締切** 試験実施日時の約2週間前を予定

**試験採点基準** 持込可となるため、通常の科目修了試験より厳しくなります。

## スクーリング

- ・スクーリングとは、担当教員による講義を本学または地方会場の教室において受講することです。1科目あたり2~4日間(科目によって異なります)の集中講義形式で開講されます。
- ・スクーリングは受講料(1科目あたり5,000~10,000円)がかかりますが、下記のようなメリットがあります。
  - (1) 担当教員の講義を聞くことで科目内容についての考えを深められる。
  - (2) 教科書を読むポイントがわかり、論述式レポートをまとめやすくなる。
  - (3) 一部科目の一部課題については、論述式レポートとは異なる○×式・穴埋め式などのスクーリング受講者専用「別レポート」の提出が可能となる。
  - (4) 卒業に必要なスクーリング単位が修得できる。
  - (5) 共に学ぶ知り合いができて、在宅学習の励みとなる。

### 1 スクーリングはさまざまな形で受講できます

本学では、下記のような3つの形でスクーリングが受講できます。各自の希望・都合に合わせて受講の約1カ月前までに申込みます。

- (1) **通常のスクーリング** 教室で担当教員が講義をするもので、ほとんどのスクーリングがこの形となります。開講場所は仙台が多くなりますが、札幌・盛岡・東京・新潟でも開講されます(p.59~61参照)。
- (2) **ビデオ・スクーリング(任意)** 一部の科目について、講義を録画したものを別の時間に会場で視聴することができるものです。

ビデオ・スクーリングによるスクーリング単位は、10単位までのみ卒業に必要なスクーリング単位として認められます(1~3年次入学者とも)。
- (3) **自宅で受講できるオンデマンド・スクーリング(任意)** 希望する方は、p.7の40科目について講義を録画した動画を自宅のパソコンを利用して、スクーリングを受講することができます。

各科目ごとに決められた視聴期間(視聴開始日から終了日まで1カ月程度 p.57~58の一例参

照)が設定されています(同じ科目は年1~2回開講)。視聴期間内ならば原則24時間視聴可能です。試験は原則として在宅試験となり、視聴期間終了日正午までにメールまたは画面上で提出します。

ADSLまたは光ファイバーなどのインターネット回線に接続されたパソコンが必要です。スマートフォン、携帯電話端末などでは受講できません。また、パソコンの基本的操作ができることが必要です(パソコン操作に関するサポートはできません)。必要な環境はp.63のとおりです。

希望しない方は、このオンデマンド・スクーリングを受講しなくても不利益はありません。会場スクーリングだけで十分卒業に必要なスクーリングは受講できます。

## 平成27年度 オンデマンド・スクーリング開講予定科目表(4~9月開講分)

### 【表の見方】

- 1) 申込締切日までに、web(「TFUオンデマンド」)上で申込み
- 2) 視聴開始日までに、大学からスクーリングで使用する資料や試験要領を郵送(またはwebからダウンロード)しますので、それをもとにweb上で講義視聴を開始(自分の好きな時間に[24時間]視聴が可能)
- 3) 試験提出締切日正午までに、すべての講義視聴、確認テストの完了後、スクーリング試験(論述式問題)解答をWordファイルに作成し、メールに添付して提出(一部科目は試験の実施方法が異なります)
- 4) スクーリング受講者専用別レポートをweb上で解答する期限。別レポート対象課題以外の課題は別途提出が必要

科目名	申込締切日 1)	視聴開始日 2)	視聴完了・試験提出締切日 3)	別レポート解答期限 4)
保健医療サービス論	4月5日	4月16日	5月8日	5月18日
統計情報を見る眼				
社会福祉援助技術総論				5月25日
老年心理学	4月19日	4月30日	5月29日	6月8日
精神保健福祉の制度				
社会保障論				6月15日
福祉心理学	5月3日	5月14日	6月12日	6月15日
ボランティア論				
社会福祉援助技術論A				6月22日
精神保健福祉のサービス	5月17日	5月28日	6月26日	7月6日
社会福祉援助技術総論				郵送
認知心理学				7月6日
福祉行財政と福祉計画	5月31日	6月11日	7月3日	7月6日
学習心理学				
人格心理学				7月13日
社会福祉原論(職業指導を含む)	6月14日	6月25日	7月10日	7月20日
福祉経営論				
社会福祉援助技術論B				7月27日
障害者教育総論*	6月28日	7月9日	8月7日	7月27日
心理学概論				
特講・福祉心理学11(受容と排斥の心理学)*				8月3日
社会調査の基礎	6月14日	6月25日	7月24日	8月3日
生涯発達心理学				
知的障害者の心理				8月17日
障害者福祉論	6月28日	7月9日	8月7日	8月17日
心理学研究法I				

科目名	申込締切日 1)	視聴開始日 2)	視聴完了・試験提出締切日 3)	別レポート解答期限 4)
就労支援サービス論	6月28日	7月9日	8月21日	8月31日
障害児の心理	7月5日	7月16日		
福祉法学			7月19日	7月30日
更生保護制度論				
公的扶助論	7月19日	7月30日	9月4日	9月14日
社会心理学				
介護概論	8月2日	8月13日	9月18日	9月28日
精神保健福祉の理論				
特講・福祉心理学9 (コミュニティ心理学) *				
心理アセスメント				
地域福祉論				

※10～3月にも大半の科目が開講されます（\*の科目は開講されません）。

#### (4) 単位互換協定の連携を行う他大学の講義受講によるスクーリング（任意）

本学と単位互換協定を締結している産業能率大学の自由が丘キャンパス（東京都世田谷区）において週末に実施されるスクーリングを受講し、単位を修得した場合、本学通信教育部の授業科目によって修得したものとみなし、卒業に必要な単位に算入できる制度です。

とくに関東地方にお住まいの方にはスクーリング受講の機会が増えますので、ご利用ください。申込時期は前期分3月、後期分9月の予定です。

## 2 平成27年度 スクーリング開講予定 (2015年2月10日現在)

- この募集要項発行時点では、平成27年度のスクーリングは以下のように計画されています（変更される可能性があります）。最新情報は、2月上旬以降通信教育部までお問い合わせください。また、入学者は入学後に送付される『試験・スクーリング情報ブック』や1～2カ月に一度発行される学生向け機関誌『With』で必ずご確認ください。

### 【p.59～61スクーリング開講予定表の見方】

- 表にあげた科目をすべて受講する必要はありません。卒業までにスクーリング単位（S単位）を30単位以上（3年次編入学者は15単位以上）修得するように選択受講します。
- 開講日程が2つ以上書かれている科目は、いずれかを受講すればよいものです。
- 開講地のあとの茶色字はVTR=ビデオ・スクーリング（p.56参照）。

### 【スクーリング申込・受講上の留意点】

- 受講を申し込んだ科目については、開講予定日記載の2～4日間の出席が必要となります。遅刻・欠席はできません。
- 仙台会場の標準的な時間割例（ただし、下記と異なる時間割の場合も多くあります）  
 （3日間・12コマ）1日め 10：30～17：40 2日め 8：50～17：40 3日め 8：50～14：20  
 （2日間・6コマ）1日め 12：40～17：30 2日め 9：20～14：50
- 同一日時に開講されている科目はいずれか1科目しか受講できません。ただし、日程の後にa、bと記載されている科目は、aのなかから1科目、bのなかから1科目ずつは同時に受講できます。

### 【10月生としてご入学をお考えの方へ】

- 10/1以降のスクーリングから受講が可能です（p.23も参照）。翌年4月以降のスクーリング開講予定は毎年12月ごろから順次発表されます。
- 社会福祉士実習受講者の事後指導スクーリングは、最短修業年限での9月卒業の場合、仙台でのみの受講となります。

■社会福祉士・精神保健福祉士指定科目

科目名	開講予定日	27年度 開講予定地	S単位	コマ数	科目名	開講予定日	27年度 開講予定地	S単位	コマ数		
福祉心理学	6/13・14	仙台	1	6	更生保護制度論	9/22b・23	仙台	1	6		
	H28 1/30・31	仙台 VTR				H28 3/13b・14	東京				
	11/28・29	札幌 VTR				9/12b・13	新潟 VTR				
	オンデマンド										
	6/20・21	青森 VTR			社会調査の基礎	9/5・6	仙台	1	6		
	6/27・28	新潟 VTR				4/18・19	札幌 VTR				
6/6・7	東京 VTR	11/7・8	新潟 VTR								
オンデマンド											
福祉社会学	7/18~20	仙台	2	12	福祉経営論	7/18・19	仙台	1	6		
	10/10~12	東京				8/8・9	東京 VTR				
高齢者福祉論	4/25・26	仙台	1	6	福祉行財政と福祉計画	オンデマンド		1	6		
	H28 3/19・20	仙台				6/6・7	仙台				
	H28 3/12・13	盛岡			10/3・4	東京					
	11/14・15	東京			秋以降	秋田 VTR					
介護概論	10/16・17a	新潟 VTR			社会保障論	オンデマンド		2	12		
	12/12・13	仙台	9/25~27	仙台							
	7/25・26	札幌	8/7~9	札幌							
	秋以降	秋田 VTR	12/18~20	東京							
児童・家庭福祉論	10/17b・18	新潟 VTR			公的扶助論	9/21~23	盛岡 VTR	1	6		
	11/21~23	仙台	5/29~31	新潟 VTR							
	H28 1/9~11	札幌	H28 3/26~28	仙台 VTR							
	10/10~12	盛岡	オンデマンド								
障害者福祉論	9/19~21	新潟	2	12	保健医療サービス論	4/25・26	仙台	1	6		
	H28 1/9~11	東京				5/23・24	東京				
	8/21~23	仙台				10/31・11/1	札幌 VTR				
	H28 2/11~13	仙台				9/5・6	青森 VTR				
医学一般	7/18~20	新潟 VTR	2	12	就労支援サービス論	5/23・24	新潟 VTR	1	8		
	9/19~21	新潟				5/16・17	長岡 VTR				
	10/11b・12	仙台				オンデマンド					
	12/5・6	東京									
社会福祉原論（職業指導を含む）	8/8~10	仙台	2	12	社会福祉援助技術演習A	10/10・11a	仙台	1	8		
	10/10~12	札幌				4/11・12	東京				
	7/18~20	盛岡 VTR				4/25・26	新潟 VTR				
	8/21~23	新潟 VTR				オンデマンド					
社会福祉援助技術総論	11/21~23	東京	2	12	社会福祉援助技術演習B	12/12・13	仙台	1	8		
	オンデマンド										
	5/2~4	仙台				6/27・28	仙台				
	10/31・11/1・14	仙台 VTR				7/4・5ほか	札幌				
	5/10・16・17	札幌 VTR				7/11・12	盛岡				
5/22~24	長岡 VTR	7/4・5ほか	新潟								
4/25・26・29	東京 VTR	7/4・5ほか	東京								
オンデマンド											
社会福祉援助技術論A	8/1・2a	仙台	1	6	社会福祉援助技術実習指導A	10/3・4	仙台	—	4		
	9/12・13a	東京				11/7・8	札幌				
	7/25・26	盛岡 VTR				10/31・11/1	盛岡				
	9/25・26a	新潟 VTR				11/14・15	新潟				
オンデマンド											
社会福祉援助技術論B	8/2b・3	仙台	1	6	社会福祉援助技術実習指導B(B-1)+演習C(C-1)	10/17・18ほか	東京	—	8		
	9/13b・14	東京				H28 2月ごろ	札幌・盛岡・新潟・東京				
	9/26b・27	新潟 VTR				H28 5月ごろ	仙台・札幌・新潟・東京				
オンデマンド											
地域福祉論	H28 1/9~11	仙台	2	12	社会福祉援助技術実習指導B(B-2)	H28 6月ごろ	仙台・札幌・新潟・東京・青森・盛岡・秋田・山形・郡山	—	2		
	9/19~21	札幌									
	8/21~23	東京									
オンデマンド											
福祉法学	9/21・22a	仙台	1	6	社会福祉援助技術実習指導B(B-3)+演習C(C-2)	H28 9~12月ごろ	仙台・新潟	3	8		
	H28 3/12・13a	東京				H28 11~12月ごろ	札幌・盛岡・東京				
	8/29・30	札幌 VTR			社会福祉援助技術演習C（実習免除者用）	H28 7月ごろ	仙台	1	8		
	9/11・12a	新潟 VTR				H29 2月ごろ	仙台				
オンデマンド											

## ■精神保健福祉士指定科目

科目名	開講予定日	27年度 開講予定地	S単位	コマ数
精神医学	8/28～30	仙台 VTR	2	12
精神保健福祉の理論	4/25・26	仙台	1	6
	オンデマンド			
精神保健福祉援助技術 総論Ⅰ	4/18・19	仙台	1	6
精神保健福祉援助技術 各論	5/23・24	仙台	1	6
精神保健福祉援助演習 A	6/27・28	仙台	1	8
	7/11・12	仙台		
	12/12・13	仙台		
	H28 1/23・24	仙台		
精神保健福祉援助技術 総論Ⅱ	8/1・2a	仙台	1	6
精神保健福祉のサー ビス	8/2b・3	仙台	1	6
	オンデマンド			
精神保健福祉援助演習 B(B-1)+精保実習指 導A(A-1)	8/22・23	仙台	—	8
	9/5・6	仙台		

科目名	開講予定日	27年度 開講予定地	S単位	コマ数
精神保健福祉の制度	11/7・8	仙台	1	6
	オンデマンド			
精神保健福祉援助演習 B(B-2)+精保実習指 導A(A-2)+帰校指導	H28 1/23・24	仙台	2	8
	H28 3/5・6	仙台		
精神科リハビリテー ション学	H28 3/19～21	仙台	2	12
精神保健福祉援助演習 C(C-1)+精保実習指 導B(B-1)	H28 5月ごろ	仙台	—	7
精神保健福祉援助演習 C(C-2)+精保実習指 導B(B-2)	H29 2月ごろ	仙台	2	7
精神保健福祉援助演習 B(実習免除者用)	H28 2/6・7	仙台	1	8
精神保健福祉援助演習 C(実習免除者用)	H28 5月ごろ	仙台	1	8

## ■福祉心理学科専門科目

科目名	開講予定日	27年度 開講予定地	S単位	コマ数
心理学概論	10/10～12	仙台	2	12
	5/2～4	札幌		
	オンデマンド			
福祉心理学	6/13・14	仙台	1	6
	H28 1/30・31	仙台 VTR		
	11/28・29	札幌 VTR		
	6/20・21	青森 VTR		
	6/27・28	新潟 VTR		
	6/6・7	東京 VTR		
社会心理学	6/6・7	札幌 VTR	1	6
	12/12・13	東京		
	オンデマンド			
生涯発達心理学	5/2～4	仙台	2	12
	4/24～26	新潟 VTR		
	オンデマンド			
臨床心理学	5/4～6	仙台	2	12
	10/30～11/1	新潟		
環境心理学	8/1～3	東京	1	6
環境心理学	10/3・4	仙台	1	6
心理学実験Ⅰ	8/8～11	仙台	1	13
	8/28～30	新潟		
心理学実験Ⅱ	8/20～23	仙台	1	13
	9/25～27	東京		
心理学研究法Ⅰ	11/14・15	仙台 VTR	1	7
	5/30・31	新潟 VTR		
心理学研究法Ⅱ	8/18・19	仙台	1	6
	H28 3/5・6	仙台		
人格心理学	オンデマンド		2	12
教育心理学	H28 1/10b・11	仙台	1	6
家族心理学	H28 1/9・10a	仙台	1	6
学習心理学	H28 1/23・24	仙台	1	6
	オンデマンド			

科目名	開講予定日	27年度 開講予定地	S単位	コマ数
心理アセスメント	12/19・20	仙台	1	6
	11/28・29	新潟 VTR		
	オンデマンド			
児童青年心理学	5/30～6/1	仙台	2	12
老年心理学	8/12～14	仙台	2	12
	8/4～6	新潟 VTR		
	オンデマンド			
障害児の心理	9/19～21	仙台	2	12
	オンデマンド			
心理療法	7/18～20	仙台	2	12
	9/21～23	札幌		
認知心理学	5/2～4	新潟 VTR	2	12
	オンデマンド			
産業カウンセリングⅠ	9/5・6	仙台	1	8
産業カウンセリングⅡ	10/24・25	仙台	1	8
カウンセリングⅠ	7/11・12	仙台	1	8
	H28 2/6・7	東京		
カウンセリングⅡ	H28 2/13・14	仙台	1	8
カウンセリング演習Ⅰ	12/5・6	仙台	1	8
カウンセリング演習Ⅱ	H28 3/12・13	仙台	1	8
人間関係論	11/7・8	仙台	1	8
	オンデマンド			
人的資源論	H28 1/30・31	仙台	1	8
特講・福祉心理学8(ス トレスとつきあう心理学)	8/1・2	仙台	1	8
特講・福祉心理学1 (表情の心理学)	9/26・27	仙台	1	8
特講・福祉心理学12 (犯罪心理学)	11/28・29	仙台	1	8
特講・福祉心理学9 (コミュニティ心理学)	10/31・11/1	東京	1	8
	オンデマンド			
特講・福祉心理学4(ス クール・カウンセリング)	オンデマンド(予定)		1	8
特講・福祉心理学11 (受容と排斥の心理学)	オンデマンド		1	8

## ■特別支援学校教諭免許状関連科目

科目名	開講予定日	27年度 開講予定地	S単位	コマ数
障害者教育実習の事前 (・事後)指導	8/1・2	仙台	1	8
	H28 3/26・27	仙台		
障害者教育総論	6/13・14	仙台	1	6
	オンデマンド			
知的障害教育	8/3~5	仙台	2	12
肢体不自由教育	H28 3/28・29	仙台	1	6
聴覚障害教育	H27年度開講せず		2	12

## ■その他専門選択科目

科目名	開講予定日	27年度 開講予定地	S単位	コマ数
社会福祉の基礎	5/23・24	仙台	1	8
社会福祉法制	10/30~11/1	仙台	2	12
ケアマネジメント論	10/24・25	仙台	1	8
NPO論	11/28・29	仙台	1	6
知的障害者福祉論	7/25・26	仙台	1	6
リハビリテーション論	H28 1/30・31	仙台	1	6
福祉リスクマネジメント	H27年度開講せず		2	12
福祉用具と生活支援	H27年度開講せず		2	12
家族法	6/26~28	仙台	2	12
	オンデマンド			
発達障害者の地域支援	オンデマンド		1	8
レクリエーション概論	H27年度開講せず		1	6
レクリエーション実技	6/6~8	仙台	2	12
統計情報を見る眼	オンデマンド		1	6

## ■その他 1年次配当科目

科目名	開講予定日	27年度 開講予定地	S単位	コマ数
ボランティア論	H28 2/27・28	仙台	1	6
	オンデマンド			
福祉と経済	5/15~17	仙台	2	12
法の基礎(日本国憲法を含む)	オンデマンド		2	12
コミュニケーション英語	H28 1/9~11	仙台	1	12
スポーツ(バレーボール)	H27年度開講せず		1	12
スポーツ(パングolf)	9/11~13	仙台	1	12
人間と教育	10/2~4	仙台	2	12

科目名	開講予定日	27年度 開講予定地	S単位	コマ数
知的障害者の心理	オンデマンド		1	6
重複障害教育総論	7/30・31	仙台	1	6
発達障害教育総論	10/3・4	仙台	1	6
発達障害者の心理	8/29・30	仙台	1	6
自閉症教育総論	9/12・13	仙台	1	8
視覚障害教育総論	未定	仙台	2	15
特別支援教育支援員概論	5/30・31	仙台	1	8

科目名	開講予定日	27年度 開講予定地	S単位	コマ数
介護技術	7/19・20	仙台	1	6
医療・福祉経済論	H27年度開講せず		1	6
特講・社会福祉学1 (介護保険と社会福祉士の課題)	6/27・28	仙台	1	8
特講・社会福祉学10 (スクール・ソーシャルワーク論)	H28 3/5・6	仙台	1	8
特講・社会福祉学13 (福祉産業論)	12/19・20	仙台	1	8
特講・社会福祉学18 (生活困窮者自立支援の実際)	未定	仙台	1	8
単位互換協定科目(産能大学 p.58参照)	夏ごろ・冬ごろ	東京	1~2	8など

## 3 スクーリング単位と卒業要件

- ・通信教育部を卒業するためには、30単位以上のスクーリング単位を修得することが必要です(2年次編入学者は22単位以上、3年次編入学者は15単位以上)。卒業までに計画的にスクーリング単位を修得することが必要となります。オンデマンド・スクーリング、他大学との単位互換によるスクーリングはすべて通常のスクーリング単位として認められます。「ビデオ・スクーリング」によるスクーリング単位は、10単位までのみ卒業に必要なスクーリング単位として認めら

具体例	科目の単位	スクーリング単位
「福祉社会学」SRで単位修得(スクーリング+レポート)	4	2
「障害者福祉論」Rで単位修得(レポート+科目修了試験)	4	0
⋮	⋮	⋮
<b>卒業要件</b> 1年次入学者 (3年次編入学者)	<b>124単位</b> (62単位)	<b>30単位</b> (15単位)

れます（1～3年次入学者とも）。

- ・各科目のスクーリング単位は、「開設授業科目一覧」p.65～71に記載のとおりです。原則として、3日間連続のスクーリング（90分×12回の講義）を受講した場合のスクーリング単位は2単位（ただし、英語やスポーツ、心理学実験などは1単位）となります。
- ・1年次入学者が4年間（3年次編入学者が2年間）で卒業するためには、**1年間に平均して8単位以上（12日間以上）のスクーリング単位の修得が目安**になります。
- ・スクーリングを受講する方法（履修方法：SRまたはS）でその科目の単位を修得した場合、前ページ表のとおり「科目の単位」のほかに「スクーリング単位」が付与されるとお考えください。

## 4 スクーリング必須科目

- ・「社会福祉援助技術演習A・B・C」「社会福祉援助技術実習指導A・B」「精神保健福祉援助演習A・B・C」「精神保健福祉援助実習指導A・B」「障害者教育実習の事前指導」「基礎演習」「心理学実験I・II」「心理学研究法II」「カウンセリングI・II」「カウンセリング演習I・II」、英語やスポーツ、特講科目など、p.65～71の「開設授業科目一覧」の履修方法欄が「SR」「S」とのみ書かれている科目は、単位修得にあたってスクーリング受講が必須となります。

## 5 よくあるお問い合わせ

**Q14** スクーリングは必ず出席しないといけませんか。

**A.** スクーリングは卒業のためには一定以上の出席が必須です。1年次入学者は、卒業までに30単位のスクーリング単位修得が必要です。3年次編入学者は、卒業までに15単位のスクーリング単位修得が必要です。

ただし、すでに大学を卒業されている方で認定心理士や教職免許状取得希望者など、卒業が必要でないケースはスクーリング必須科目以外には、スクーリング出席の義務はありません。

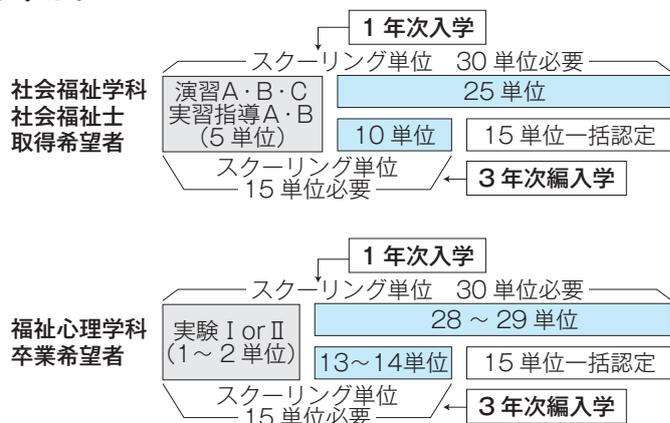


**Q15** スクーリングは全科目出席する必要がありますか。

**A.** どの科目のスクーリングに出席するかは、ご自身で計画をたてることとなります（スクーリングに出席する場合は、科目ごとに開講の約1～2カ月前に申込みが必要です）。

勤務や家庭の都合に合わせて、夏期スクーリングに集中して出席してもよいですし、連休などの週末を用いたスクーリングを中心に出席することもできます。オンデマンド・スクーリングで受講できる科目も多くあります。

ただし、福祉心理学科を卒業するためには、卒業までに「心理学実験I・II」いずれか1科目のスクーリング受講が必須となります。また、スポーツや英語、演習、実習指導、特講など「SR」科目や「S」科目は単位認定のためにはスクーリング受講が必須となります。



□ = 決められた科目で受講すべきスクーリング      □ = ご自分の希望する科目で受講できるスクーリング

**Q16** スクーリングはどこで行われますか。

- A. 仙台会場のスクーリングは多くの科目を4月開所予定の「仙台駅東口キャンパス（仮称）」＝〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡2丁目5-26（裏表紙ウラ参照）で開講予定です（一部、国見キャンパスなど別会場で行われる科目があります）。東京会場は本学の「東京サテライト（四ツ谷）」（p.51参照）など、新潟会場は「新潟医療福祉カレッジ 2号館」（p.51参照）など、札幌会場は「かでの2・7」など、盛岡会場は「アイーナ」などで多く開講されます。

**Q17** スクーリング時の宿泊施設は紹介していただけますか。

- A. 仙台市内にはビジネスホテルが多数あり、学生の方には一覧表をお渡ししていますので、それらをご覧ください、ご自身でご予約いただくことになります。平成26年11月現在、1泊7,000円以内で宿泊可能なホテルはいくつもあります。

**Q18** JRを利用する場合、学割は利用できますか。

- A. 通信教育部の学生に対する学割証（乗車区間が片道100kmを超えるJR線を利用する場合に、乗車券を2割引で買うことのできる割引証）は、科目修了試験、スクーリング、実習など学校行事に参加する場合にのみ発行できます。ただし、科目等履修生へは学割証を発行できません。

**Q19** オンデマンド・スクーリング受講に必要なパソコンやインターネット環境を教えてください。

- A. オンデマンド・スクーリング利用にあたってのパソコン操作は、多くの方にとって最初にマニュアルを読みながら行えば容易なものです。推奨するパソコンや通信の環境や設定は下記のとおりです。

**【視聴するパソコンの環境】**

OS：Windows 2000, XP, Vista, 7, 8

CPU：Pentium 4 (1.5GHz), Celeron (1.5GHz), PentiumM (1.0GHz) と同等またはそれ以上

メモリ：512MB以上 HDD：空き容量1GB以上

※Proxy サーバを経由する場合はProxy サーバの種類や設定内容によっては動作しない場合があります。

ブラウザ：Internet Explorer 6.0以上 FLASH：Adobe Flash Player 9.0.124以上

**【視聴するパソコンの設定】**

- 1) Adobe Flash Player がインストールされていることが必要です（YouTubeが視聴できれば一般的にインストールされています）。
- 2) Microsoft Internet Explorer をお使いください（Ver 6.0以上）。
- 3) JavaScript を有効にして使用してください（通常は購入時のパソコンはJavaScriptは有効です）。
- 4) Cookie を有効にして使用してください（通常は購入時のパソコンはCookieは有効です）。
- 5) ポップアップブロックを無効にしてください。または、www3.netrecorder.jpのポップアップを許可するサイトとして登録してください。

**【通信の環境】**

回線速度：下り5Mbps / 上り512bps 以上推奨（下り2Mbps / 上り128kbps必要）

※有線LAN 推奨。無線経由の場合は回線状況によって切断が発生する場合があります。

※インターネット回線利用のため、100%の動作保障はできません。まれに、視聴管理機能や問題解答送信機能について、順調にいかない事例が報告されています（1,000～2,000クリックに1回程度）。

**【その他の注意事項】**

Macintosh でも視聴はできますが、すべての動作確認は未了で、利用できない機能がある可能性があります。

（推奨）Mozilla Firefox 4.0以上、Google Chrome、Safari 5以上またはOpera11

本学通信教育部の最大の特長は「学生満足度の高いスクーリング」！  
スクーリングを受講した学生の方々からいただいた講義の感想をp.92～93に掲載しました。  
どうぞ一読ください。

# 実習・卒業

## 1 実 習

・実習は卒業に必須の科目ではありません。「社会福祉士」「精神保健福祉士」「特別支援学校教諭一種免許状」の取得希望者のみが受講します。詳細は下記のページをご覧ください。

- **社会福祉援助技術実習について**…………… p.96～107  
実務経験者の社会福祉援助技術実習免除について…… p.97, 108～117
- **精神保健福祉援助実習について**…………… p.120～131  
実務経験者の精神保健福祉援助実習免除について…… p.120～121, 132～135
- **特別支援学校教諭免許状 障害者教育実習について**…………… p.76～81

## 2 卒 業

- ・ **1年次入学者**は、4年以上在学したうえで、p.32～33の要件を満たしつつ124単位以上修得し、かつスクーリング単位を30単位以上修得し、「卒業試験」に合格（または「卒業研究」に合格）すれば卒業が可能です。なお、「卒業研究」（卒業論文の執筆）は、卒業に必須の科目ではありません。
- ・ **2年次編入学者**の卒業要件はp.33を、**3年次編入学者**の卒業要件はp.34～35をご覧ください。
- ・卒業時期は3月または9月となります（たとえば4月入学の3年次編入学者が2年後の3月に卒業できなかった場合は、9月に卒業することも可能です）。



### 参考

#### ■単位とは？

- (1) 大学では、各科目ごとに2単位、4単位、8単位などの単位数が決められています。各科目の単位数は「開設授業科目一覧」（p.65～71）をご覧ください。1単位あたりの学習時間は45時間以上が目安です。
- (2) スクーリング単位とは、スクーリングを受講すると修得できる単位で、科目の単位とは別々に計算していきます（p.56～57もご覧ください）。

#### ■コマとは？

本学のスクーリングの授業は、1時限が90分間となっています。90分授業の1回分を「1コマ」と呼んでいます。一般的なスクーリングでは、同じ科目の授業を「6コマ」または「12コマ」連続で受けることになります。

# 開設授業科目一覧

入学1年めについて、1年次入学者は配当年次「1年以上」（1年生以上が履修可能；色文字の太丸ゴシック体で表記）の科目のみが履修できます。2年次編入学者は「1年以上」「2年以上」（2年生以上が履修可能；黒字の太丸ゴシック体で表記）の科目のなかから、3年次編入学者は「1年以上」「2年以上」「3年以上」の科目のなかから履修できます。

変更される可能性もありますので、入学後配付される『学習の手引き』でご確認ください。なお、本学では平成28年度から4単位科目の2単位化などのカリキュラム変更を在学生に対しても予定しています。4単位科目については27年度以前入学者も28年度から2単位の2科目に分割される可能性があります。27年度に4単位で修得した科目はそのまま有効です。

## 1 社会福祉学科 卒業要件単位は124単位以上（スクーリング単位30単位以上）

オンデマンド欄  = オンデマンド・スクーリング実施科目

科目名	配当年次	単位数	履修方法	オンデマンド	スクーリング単位	資格・免許状取得指定科目			備考		
						社福	精保	特支			
<b>(共通基礎科目)</b>						社会福祉士国家試験受験資格(p.96)参照	精神保健福祉士国家試験受験資格(p.120)参照	特別支援学校教諭一種免許状	1年次入学者		
禅のこころ	1年以上	2	R								共通基礎科目より18単位以上を選択履修
ボランティア論		2	R or SR		1						
福祉と経済		4	R or SR						2		
生命の科学		4	R or SR*						2		
法の基礎（日本国憲法を含む）		4	R or SR*		2						
コミュニケーション英語		2	SR						1		
スポーツ（バレーボール）		1	SR*						1		
スポーツ（バードゴルフ）		1	SR <sup>(10月生履修不可)</sup>						1		
健康科学		2	R								
人間と教育		4	R or SR						2		
科学的な見方・考え方		4	R or SR						2		
情報処理Ⅰ		2	R or SR						1		
特講（現代社会論）		1	S <sup>(10月生履修不可)</sup>						1		
単位互換協定にもとづく認定単位**			(10)	—					(10)		
<b>(専門必修科目＝社会福祉学科卒業希望者は全員履修する必要があります)</b>											
福祉法学	2年以上	2	R or SR		1	●	○		1年次入学者		
社会福祉原論（職業指導を含む）		4	R or SR		2	●	○		2年次編入学者		
地域福祉論		4	R or SR		2	●	○		3年次編入学者		
社会保障論	3年以上	4	R or SR		2	●	○		16単位必修		
公的扶助論		2	R or SR		1	●	○				
<b>(専門選択科目)</b>											
社会福祉の基礎	1年以上	1	R or SR		1				1年次入学者 90単位以上を選択履修 (ただし、共通基礎科目で規定の単位数以上修得した単位は専門選択科目の単位数に含めます)		
福祉社会学		4	R or SR		2	●	○				
福祉心理学		2	R or SR		1	●	○				
福祉思想論	2年以上	2	R								
医学一般		2	R or SR		1	●	○				

科目名	配当年次	単位数	履修方法	オンデマンド	スクーリング単位	資格・免許状取得指定科目			備考
						社福	精保	特支	
公衆衛生学	2年以上	4	R						
社会福祉法制	3年以上	4	R or SR		2				2年次編入学者 78単位以上
NPO論	1年以上	2	R or SR		1				
国際福祉論	3年以上	4	R						3年次編入学者 46単位以上
児童・家庭福祉論	1年以上	4	R or SR		2	●			一部のR or SR科目、S科目は隔年開講です
高齢者福祉論		2	R or SR		1	●			
介護概論(注3)		2	R or SR	📺	1	●			
障害者福祉論		4	R or SR	📺	2	●	○		
社会調査の基礎	3年以上	2	R or SR	📺	1	●			*27年度スクーリング開講せず(28年度開講予定)
社会福祉援助技術総論	2年以上	4	R or SR	📺	2	●			
社会福祉援助技術論A		2	R or SR	📺	1	●			
社会福祉援助技術論B(注3)		2	R or SR	📺	1	●			
福祉行財政と福祉計画	3年以上	2	R or SR	📺	1	●	○		(注2) 受講定員制
福祉経営論		2	R or SR	📺	1	●			
保健医療サービス論		2	R or SR	📺	1	●	○		
就労支援サービス論		1	S	📺	1	●			
更生保護制度論(注3)	2年以上	1	R or SR	📺	1	●			(注3) 他の科目とセット履修が必要な科目
社会福祉援助技術演習A		3	SR		1	●			
社会福祉援助技術演習B	3年以上	3	SR		1	●			
社会福祉援助技術演習C	4年	3	SR		1	●			
社会福祉援助技術実習指導A	2年以上	1	SR(注6)		2	●			(注6) スクーリングは3年生末か4年生での受講
社会福祉援助技術実習指導B	4年	2	SR			●			
社会福祉援助技術実習		4	実習科目		●				
介護技術(注3)	3年以上	2	SR(注2)		1				
生活行動と人体	2年以上	2	R						
障害の理解	1年以上	1	R						
発達障害者の地域支援		1	S	📺	1				
知的障害者福祉論	2年以上	2	R or SR		1				
福祉用具と生活支援		4	R or SR*		2				
リハビリテーション論		2	R or SR		1				
ケアマネジメント論	3年以上	4	R or SR		1				
福祉リスクマネジメント	2年以上	4	R or SR*		2				
家族法		4	R or SR	📺	2				
医療・福祉経済論		2	R or SR*		1				
心理学概論	1年以上	4	R or SR	📺	2				
生涯発達心理学		4	R or SR	📺	2				
臨床心理学	2年以上	4	R or SR		2				
教育心理学	1年以上	2	R or SR		1				
社会心理学		2	R or SR	📺	1				
老年心理学		4	R or SR	📺	2				

科目名	配当年次	単位数	履修方法	オンデマンド	スクーリング 単位	資格・免許状 取得指定科目			備考
						社福	精保	特支	
障害児の心理	2年以上	4	R or SR		2				(注3) 他の科目とセット履修が必要な科目
精神保健福祉のサービス		2	R or SR		1		○		
精神障害者の生活支援システム(注3)		1	R				○		
精神保健福祉の制度(注3)	3年以上	2	R or SR		1		○		
精神保健学		4	R				○		
精神保健福祉援助技術総論Ⅰ	2年以上	2	R or SR		1		○		
精神保健福祉援助技術総論Ⅱ(注3)		2	R or SR		1		○		
精神保健福祉の理論		2	R or SR		1		○		
精神保健福祉援助技術各論(注3)		2	R or SR		1		○		
精神科リハビリテーション学	3年以上	4	R or SR		2		○		
精神医学		4	R or SR		2		○		
精神保健福祉援助演習A	精神保健福祉士養成課程履修者以外履修不可	2年以上	1	SR		1		○	
精神保健福祉援助演習B		3年以上	2	SR		1		○	
精神保健福祉援助演習C		4年	2	SR		1		○	
精神保健福祉援助実習指導A		3年以上	1	SR		1		○	
精神保健福祉援助実習指導B		4年	1	SR		1		○	
精神保健福祉援助実習A		3年以上	2	実習科目				○	
精神保健福祉援助実習B		4年	2	実習科目				○	
レクリエーション概論		2年以上	2	R or SR*		1			
レクリエーション実技(注3)	3年以上	2	SR		1				
レクリエーション事業(注3)		1	実習科目						
福祉ボランティア活動	1年以上	1	R						
基礎演習(大学での学び方)		1	S		1				
産業カウンセリングⅠ	2年以上	1	S(注4)		1				
産業カウンセリングⅡ		1	S(注4)		1				
カウンセリングⅠ	1年以上	1	S		1				
カウンセリングⅡ		1	S		1				
人間関係論	2年以上	1	S		1				
人的資源論		1	S(注4)		1				
職場のメンタルヘルス	3年以上	1	R(注4)						
労働法		1	R(注4)						
統計情報を見る眼	2年以上	2	R or SR		1				
特講・社会福祉学5(社会福祉士国家試験対策講座)	4年	1	R**						
特講・社会福祉学6(精神保健福祉士国家試験対策講座A)		1	R**						
特講・社会福祉学7(精神保健福祉士国家試験対策講座B)		1	S**		1				
特講・社会福祉学1(介護保険と社会福祉士の課題)		1	S(10月生履修不可)		1				
特講・社会福祉学10(スクール・ソーシャルワーク論)	1年以上	1	S		1				
特講・社会福祉学13(福祉産業論)		1	S(10月生履修不可)		1				
特講・社会福祉学18(生活困窮者自立支援の実践)		1	S		1				

S = スクーリング  
必修科目(レポートなし)

(注4) カウンセリングⅠ履修登録と同時にまたはそれ以降のみ履修可

特講科目の科目名は仮称です。特講5～7を除き、同じ科目名の特講科目は翌年度以降開講されず、別の科目が開講されます。  
\*\* 国家試験対策講座である特講5～7の開講方法は毎年見直されます。

科目名	配当年次	単位数	履修方法	オンデマンド	スクーリング単位	資格・免許状取得指定科目			備考
						社福	精保	特支	
特講・福祉心理学4 (スクール・カウンセリング)	1年以上	1	S(オンデマンドのみ)		1	予定科目			特講科目の科目名は仮称です。同じ科目名の特講科目は翌年度以降開講されず、別の科目が開講されます。
特講・福祉心理学9 (コミュニティ心理学)		1	S		1				
特講・福祉心理学11 (受容と排斥の心理学)		1	S(オンデマンドのみ)		1				
特講・福祉心理学5 (自分さがしの心理学)		1	S		1	H28 開講予定			
卒業研究	4年	8	卒業研究						
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上	(20)	—		(20)				
障害者教育総論	2年以上	2	R or SR		1	29年度まで開講予定		◎	
知的障害者の心理	3年以上	2	R or SR		1			◎	
知的障害者の生理・病理		2	R					◎	
肢体不自由者の心理, 生理・病理		2	R					◎	
病弱者の心理, 生理・病理(注3)		2	R					◎	
聴覚障害者の心理		2	R					◎	
聴覚障害者の生理・病理		2	R					◎	
知的障害教育		2年以上	4	R or SR			2		
肢体不自由教育	2		R or SR		1			◎	
病弱教育(注3)	2		R					◎	
聴覚障害教育	4		R or SR*		2			◎	
病弱教育総論	3年以上	2	R					◎	
重複障害教育総論		2	R or SR		1			◎	
発達障害者の心理		2	R or SR		1			◎	
発達障害教育総論		2	R or SR		1			◎	
自閉症教育総論		2	R or SR		1			◎	
言語障害教育(注5)		2	R					◎	
視覚障害教育総論		2年以上	2	R or SR			2		◎
特別支援教育支援員概論	2		SR		1				
<b>(資格科目)</b>									
障害者教育実習の事前・事後指導	3年以上	(1)	SR(特例R)***		1	29年度まで開講		◎	***特例についてはp.77参照 ****入学時に四年制大学既卒の方以外は4年生でのみ受講可
障害者教育実習	3年以上****	(2)	実習科目					◎	

p.41~43に記載の「幼稚園教諭・保育士で実務経験3年以上有する方が所持していない免許状・資格の取得が8単位で可能になる特例講座の科目」も開設しますが、卒業要件単位にはなりません。

## 2 福祉心理学科

卒業要件単位は124単位以上（スクーリング単位30単位以上）

※福祉心理学科を卒業するためには、卒業までに「心理学実験Ⅰ」または「心理学実験Ⅱ」のいずれか1科目のスクーリング受講が必須となりますので、ご注意ください。p.83~84も合わせてご覧ください。

科目名	配当年次	単位数	履修方法	オンデマンド	スクーリング単位	資格取得指定科目	備考
						認定心理士	
<b>(共通基礎科目)</b>						認定心理士（●は必修、○から2単位、●○○から総計36単位必要、くわしくはp.83参照） ↓	<b>1年次入学者</b> 共通基礎科目より18単位以上を選択履修 <b>2年次編入学者</b> <b>3年次編入学者</b> 履修不要 *27年度スクーリング開講せず（28年度開講予定） 一部のR or SR科目、S科目は隔年開講です。 *** p.58参照
禅のこころ	1年以上	2	R				
ボランティア論		2	R or SR	📖	1		
福祉と経済		4	R or SR		2		
生命の科学		4	R or SR*		2		
法の基礎（日本国憲法を含む）		4	R or SR*	📖	2		
コミュニケーション英語		2	SR		1		
スポーツ（バレーボール）		1	SR*		1		
スポーツ（バーンゴルフ）		1	SR <sup>(10月生履修不可)</sup>		1		
健康科学		2	R				
人間と教育		4	R or SR		2		
科学的な見方・考え方		4	R or SR		2		
情報処理Ⅰ		2	R or SR		1		
特講（現代社会論）		1	S <sup>(10月生履修不可)</sup>		1		
単位互換協定にもとづく認定単位***		(10)	—		(10)		
<b>(専門必修科目)</b>						●	<b>1年次入学者</b> <b>2年次編入学者</b> <b>3年次編入学者</b> 18単位必修
心理学概論	1年以上	4	R or SR	📖	2		
福祉心理学		2	R or SR	📖	1		
生涯発達心理学		4	R or SR	📖	2		
臨床心理学	2年以上	4	R or SR		2		
社会心理学	1年以上	2	R or SR	📖	1		
心理学研究法Ⅰ	2年以上	2	R or SR	📖	1		
<b>(専門選択必修科目)</b>						●	選択必修科目「実験Ⅰ・Ⅱ」より1科目2単位以上選択履修
心理学実験Ⅰ	1年以上	2	SR		1		
心理学実験Ⅱ		2	SR		1		
<b>(専門選択科目A群)</b>						●	<b>1年次入学者</b> <b>2年次編入学者</b> <b>3年次編入学者</b> A群より34単位以上を選択履修 選択必修科目「実験Ⅰ・Ⅱ」を2科目4単位とも単位修得した場合は2単位分をA群の単位数に含めます *専門必修科目、専門選択必修科目、および「卒業研究」を除く専門選択科目A群の科目は、配当年次にかかわらず1年生から履修することが可能です。
心理学研究法Ⅱ	2年以上	2	SR		1		
認知心理学		4	R or SR	📖	2		
人格心理学	1年以上	4	R or SR	📖	2		
学習心理学	2年以上	2	R or SR	📖	1		
教育心理学	1年以上	2	R or SR		1		
環境心理学	2年以上	2	R or SR		1		
家族心理学		2	R or SR		1		
児童青年心理学	1年以上	4	R or SR		2		
老年心理学		4	R or SR	📖	2		
障害児の心理	2年以上	4	R or SR	📖	2		
心理アセスメント	1年以上	2	R or SR	📖	1		
心理療法	2年以上	4	R or SR		2		

科目名	配当年次	単位数	履修方法	オンデマンド	スクーリング単位	認定心理士	備考
心理療法各論	2年以上	1	R(注5)				S = スクーリング必修科目(レポートなし)(卒業には必修ではありません)  (注5) カウンセリングI履修登録と同時またはそれ以降にのみ履修可  特講科目の科目名は仮称です。同じ科目名の特講科目は翌年度以降開講されず、別の科目が開講されます。
産業カウンセリングⅠ		1	S(注5)		1		
産業カウンセリングⅡ		1	S(注5)		1		
カウンセリングⅠ	1年以上	1	S		1	○	
カウンセリングⅡ		1	S		1	○	
カウンセリング演習Ⅰ	2年以上	1	S(注5)		1		
カウンセリング演習Ⅱ		1	S		1		
人間関係論	1年以上	1	S	📄	1	◎	
特講・福祉心理学1(表情の心理学)		1	S(10月生履修不可)		1		
特講・福祉心理学8(ストレスとつきあう心理学)		1	S(10月生履修不可)		1		
特講・福祉心理学12(犯罪心理学)		1	S		1		
特講・福祉心理学4(スクール・カウンセリング)		1	S(オンデマンドのみ)	📄	1	予定科目	
特講・福祉心理学9(コミュニティ心理学)		1	S	📄	1		
特講・福祉心理学11(受容と排斥の心理学)		1	S(オンデマンドのみ)	📄	1		
特講・福祉心理学5(自分さがしの心理学)		1	S		1	H28 開講予定	
卒業研究		4年	8	卒業研究			△
<b>(専門選択科目B群)</b>							
社会福祉の基礎	1年以上	1	R or SR		1		<b>1年次入学者</b> B群より52単位以上を選択履修(ただし、共通基礎科目、専門選択科目A群で規定の単位数以上修得した単位はB群の単位数に含めます)
福祉社会学		4	R or SR		2		
福祉法学	2年以上	2	R or SR	📄	1		
児童・家庭福祉論	1年以上	4	R or SR		2		
高齢者福祉論		2	R or SR		1		
介護概論(注3)		2	R or SR	📄	1		
障害者福祉論		4	R or SR	📄	2		
介護技術(注3)	3年以上	2	SR****		1		
生活行動と人体	2年以上	2	R				<b>2年次編入学者</b> 40単位以上
障害の理解	1年以上	1	R				
発達障害者の地域支援		1	S	📄	1		
社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上	4	R or SR	📄	2		
地域福祉論		4	R or SR	📄	2		
医学一般		2	R or SR		1		
社会保障論	3年以上	4	R or SR	📄	2		
公的扶助論		2	R or SR	📄	1		
精神保健福祉のサービス	2年以上	2	R or SR	📄	1		
精神障害者の生活支援システム(注3)		1	R				
精神保健福祉の制度(注3)	3年以上	2	R or SR	📄	1		
精神保健学	2年以上	4	R			△	
精神保健福祉援助技術総論Ⅰ		2	R or SR		1		
精神保健福祉援助技術総論Ⅱ(注3)		2	R or SR		1		
精神保健福祉の理論		2	R or SR	📄	1		
精神保健福祉援助技術各論(注3)		2	R or SR		1		
精神科リハビリテーション学		3年以上	4	R or SR		2	
精神医学	4		R or SR		2		

科目名	配当年次	単位数	履修方法	オンデマンド	スクーリング単位	認定心理士	備考
レクリエーション概論	2年以上	2	R or SR*		1		一部のR or SR科目、S科目は隔年開講です
レクリエーション実技 (注3)	3年以上	2	SR		1		
レクリエーション事業 (注3)		1	実習科目				
福祉思想論	2年以上	2	R				*27年度スクーリング開講せず (28年度開講予定)
公衆衛生学		4	R				
社会福祉法制	3年以上	4	R or SR		2		
NPO論	1年以上	2	R or SR		1		
国際福祉論	3年以上	4	R				
知的障害者福祉論	2年以上	2	R or SR*		1		
福祉用具と生活支援		4	R or SR		2		
リハビリテーション論		2	R or SR		1		
ケアマネジメント論	3年以上	4	R or SR		1		
社会調査の基礎		2	R or SR	📖	1		
社会福祉援助技術総論	2年以上	4	R or SR	📖	2		
社会福祉援助技術論A		2	R or SR	📖	1		
社会福祉援助技術論B (注3)		2	R or SR	📖	1		
福祉行財政と福祉計画	3年以上	2	R or SR	📖	1		
福祉経営論		2	R or SR	📖	1		
保健医療サービス論		2	R or SR	📖	1		
就労支援サービス論		1	S	📖	1		
更生保護制度論	2年以上	1	R or SR	📖	1		
福祉リスクマネジメント		4	R or SR*		2		
家族法		4	R or SR	📖	2		
医療・福祉経済論		2	R or SR*		1		
人的資源論	3年以上	1	S(注5)		1	(注5) カウンセリングⅠ履修登録と同時にまたはそれ以降にのみ履修可	
職場のメンタルヘルス		1	R(注5)				
労働法		1	R(注5)				
統計情報を見る眼	2年以上	2	R or SR	📖	1		
特別支援教育支援員概論		2	SR		1		
発達障害者の心理	3年以上	2	R or SR		1		
福祉ボランティア活動	1年以上	1	R				
基礎演習		1	S		1		
特講・社会福祉学1 (介護保険と社会福祉士の課題)		1	S(10月生履修不可)		1		
特講・社会福祉学10 (スクール・ソーシャルワーク論)		1	S		1		
特講・社会福祉学13 (福祉産業論)		1	S(10月生履修不可)		1		
特講・社会福祉学18 (生活困窮者自立支援の実際)		1	S		1		
単位互換協定にもとづく認定単位			(20)	—		(20)	

### ●スクーリング受講条件のある心理系科目

**心理学研究法Ⅰ・Ⅱ** スクーリング受講申込締切日までに、福祉心理学科専門必修科目・専門選択必修科目・専門選択科目A群のなかから7科目分のすべてのレポートを提出していること。

**心理療法** スクーリング受講申込締切日までに、心理学概論、人格心理学、臨床心理学、心理アセスメント、カウンセリングⅠ・Ⅱ、カウンセリング演習Ⅰ・Ⅱのなかから4科目程度以上学習を終えていること。

# 履修モデル

各学科で、卒業までにどのような科目を履修するかのモデル例です（この通り履修する必要はありません）。1年次入学者1年めの学習計画の一例はp.74をご覧ください。3年次編入学者は、科目区分ごとにp.35記載の単位を修得すればよく、p.84, 102~104, 128~130などを参考にしてください。（ ）内は単位数

## 1 社会福祉学科 履修基本モデル

	共通基礎科目	専門必修科目	専門選択科目
1年次 (35単位)	ボランティア論(2) 人間と教育(4) 他4単位履修		社会福祉の基礎(1) 福祉社会学(4) 福祉心理学(2) NPO論(2) 児童・家庭福祉論(4) 高齢者福祉論(2) 介護概論(2) 障害者福祉論(4) 社会心理学(2) 基礎演習(1) 障害の理解(1)
2年次 (36単位)	8単位履修	福祉法学(2) 社会福祉原論（職業指導を含む）(4) 地域福祉論(4)	医学一般(2) 心理学概論(4) 家族法(4) 精神保健福祉の理論(2)
3年次 (30単位)		専門必修科目 社会保障論(4) 公的扶助論(2)	専門選択科目 福祉用具と生活支援(4) 生涯発達心理学(4) ケアマネジメント論(4) 保健医療サービス論(2)
4年次 (23単位)			専門選択科目 福祉リスクマネジメント(4) 統計情報を見る眼(2) 老年心理学(4) 障害児の心理(4)
合計 (124単位)	18単位	16単位	90単位

## 2 社会福祉学科（社会福祉士受験資格取得） 履修基本モデル

	共通基礎科目	専門必修科目	専門選択科目（指定科目）	専門選択科目
1年次 (39単位)	ボランティア論(2) 人間と教育(4) 他6単位履修		福祉社会学(4) 福祉心理学(2) 児童・家庭福祉論(4) 高齢者福祉論(2) 障害者福祉論(4) 介護概論(2)	社会福祉の基礎(1) NPO論(2) 心理学概論(4) 基礎演習(1) 福祉ボランティア活動(1)
2年次 (38単位)	6単位履修	福祉法学(2) 社会福祉原論（職業指導を含む）(4) 地域福祉論(4)	医学一般(2) 更生保護制度論(1) 社会福祉援助技術論A(2) 社会福祉援助技術論B(2) 社会福祉援助技術演習A(3) 社会福祉援助技術実習指導A(1) 社会福祉援助技術総論(4)	福祉思想論(2) 発達障害者の地域支援(1) 福祉用具と生活支援(4)
3年次 (29単位)		専門必修科目 社会保障論(4) 公的扶助論(2)	専門選択科目（指定科目） 社会福祉援助技術演習B(3) 社会調査の基礎(2) 福祉行政と福祉計画(2) 福祉経営論(2) 保健医療サービス論(2) 就労支援サービス論(1)	専門選択科目 医療・福祉経済論(2) 知的障害者福祉論(2) 老年心理学(4) 特講・社会福祉学(1) リハビリテーション論(2)
4年次 (18単位)			専門選択科目（指定科目） 社会福祉援助技術演習C(3) 社会福祉援助技術現場実習指導B(2) 社会福祉援助技術現場実習(4)	専門選択科目 福祉リスクマネジメント(4) ケアマネジメント論(4) 特講・社会福祉学5(1)
合計 (124単位)	18単位	16単位	54単位	36単位

3年次編入学者は、これらの科目を履修すれば、卒業もでき、社会福祉士の受験資格取得も可能です。

3年次編入学者の入学1年めの学習モデルは、p.102~104もご覧ください。

### 3

## 社会福祉学科（精神保健福祉士受験資格取得） 履修基本モデル

年次	共通基礎科目	専門必修科目	専門選択科目（指定科目）	専門選択科目
1年次 (35単位)	ボランティア論(2) 福祉と経済(4) 科学的な見方・考え方(4) 他 8 単位履修		福祉社会学(4) 障害者福祉論(4) 福祉心理学(2)	社会福祉の基礎(1) 心理学概論(4) 福祉ボランティア活動(1) 基礎演習(1)
2年次 (37単位)		専門必修科目 社会福祉原論（職業指導を含む）(4) 地域福祉論(4) 福祉法学(2)	専門選択科目（指定科目） 医学一般(2) 精神保健福祉援助技術総論Ⅰ・Ⅱ(4) 精神保健福祉援助技術各論(2) 精神保健福祉の理論(2) 精神保健福祉のサービス(2) 精神保健学(4) 精神保健福祉援助演習A(1)	専門選択科目 知的障害者福祉論(2) 高齢者福祉論(2) 介護概論(2) 社会福祉援助技術総論(4)
3年次 (36単位)		専門必修科目 社会保障論(4) 公的扶助論(2)	専門選択科目（指定科目） 福祉行政と福祉計画(2) 保健医療サービス論(2) 精神保健福祉の制度(2) 精神医学(4) 精神科リハビリテーション学(4) 精神障害者の生活支援システム(1) 精神保健福祉援助演習B(2) 実習指導A(1) 実習A(2)	専門選択科目 ケアマネジメント論(4) 福祉経営論(2) 社会心理学(2) リハビリテーション論(2)
4年次 (16単位)			専門選択科目（指定科目） 精神保健福祉援助演習C(2) 精神保健福祉援助実習指導B(1) 実習B(2)	専門選択科目 障害児の心理(4) 老年心理学(4) 特講・社会福祉学6(1) 発達障害者の心理(2)
合計 (124単位)	18単位	16単位	52単位	38単位

3年次編入学者は、これらの科目を履修すれば、卒業もでき、精神保健福祉士の受験資格取得も可能です。  
3年次編入学者の入学1年めの学習モデルは、p.128～130もご覧ください。

### 4

## 福祉心理学科 履修基本モデル

年次	共通基礎科目	専門必修科目	選択必修科目	専門選択科目A群	専門選択科目B群
1年次 (38単位)	科学的な見方・考え方(4) 他10単位履修	心理学概論(4) 福祉心理学(2) 社会心理学(2)		教育心理学(2) 心理アセスメント(2) 特講・福祉心理学8(1)	社会福祉の基礎(1) 福祉社会学(4) 児童・家庭福祉論(4) 福祉ボランティア活動(1) 基礎演習(1)
2年次 (34単位)	4 単位履修	生涯発達心理学(4)	心理学実験Ⅰ(2)*	専門選択科目A群 環境心理学(2) 家族心理学(2) カウンセリングⅡ(1) 老年心理学(4) 特講・福祉心理学5(1)	専門選択科目B群 社会福祉原論（職業指導を含む）(4) 高齢者福祉論(2) 介護概論(2) 障害者福祉論(4) 統計情報を見る眼(2)
3年次 (28単位)		専門必修科目 臨床心理学(4) 心理学研究法Ⅰ(2)	選択必修科目 心理学実験Ⅱ(2)*	専門選択科目A群 認知心理学(4) カウンセリングⅠ(1) 人格心理学(4) 心理学研究法Ⅱ(2) カウンセリング演習Ⅱ(1)	専門選択科目B群 社会保障論(4) 精神保健福祉の理論(2) NPO論(2)
4年次 (24単位)				専門選択科目A群 児童青年心理学(4) 心理療法各論(1) 特講・福祉心理学(1) 学習心理学(2) 心理療法(4) 障害児の心理(4)	専門選択科目B群 精神医学(4) 発達障害者の心理(2) 福祉経営論(2)
合計 (124単位)	18単位	18単位	4 単位	43単位	41単位

\*「実験Ⅰ・Ⅱ」よりいずれか1科目2単位必修、2科目とも単位修得した場合は2単位分をA群の単位数に含めます。

3年次編入学者の卒業所要単位は、専門必修科目18単位・選択必修科目2単位以上・専門選択科目A群34単位以上・B群8単位以上です。A群の科目を34単位以上修得した場合は、その分B群の単位数を減らすことができます。  
3年次編入学者の入学1年めの学習モデルは、p.84のQ22もご覧ください。

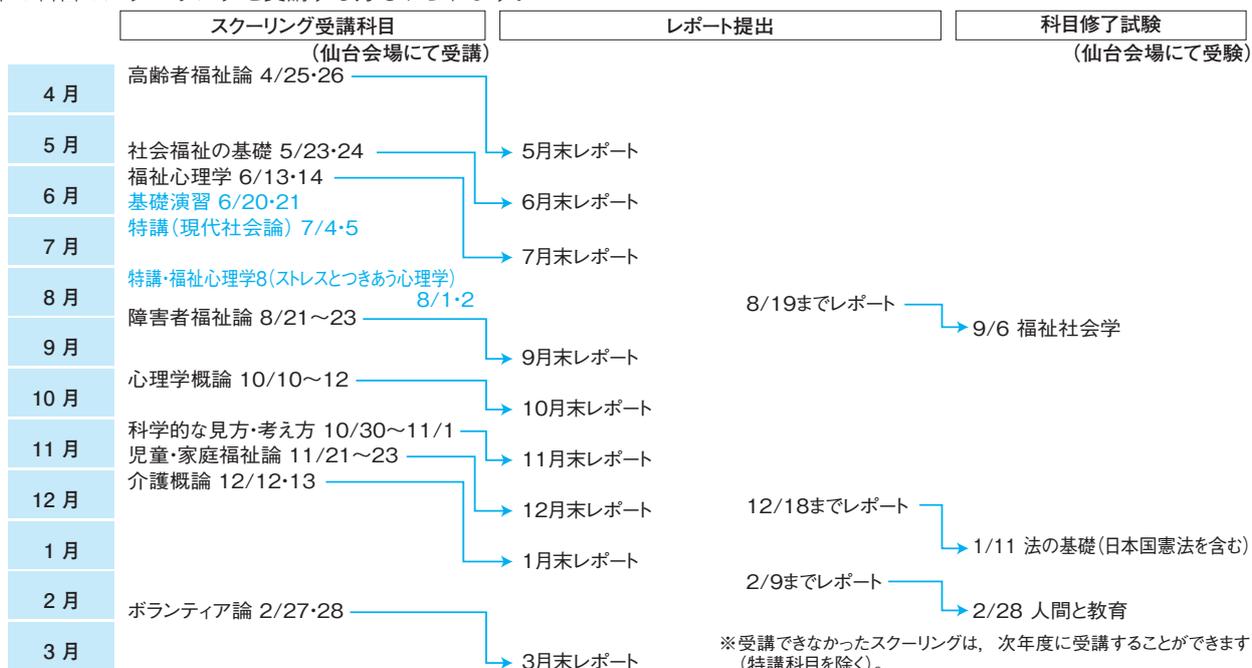
福祉心理学科の方は、専門必修科目、選択必修科目、および「卒業研究」を除く専門選択科目A群の科目は、配当年次にかかわらず1年生から履修することが可能です。そのため、この履修モデルにかかわらず関心のある心理学関連科目から学習することが可能です。

## 5 1年次入学者の1年めの学習計画例

ここに掲載したものは一例です。履修登録科目、スクーリング受講場所、オンデマンド・スクーリングの利用の有無、科目修了試験での単位修得科目により、さまざまなケースが考えられます。

### ● 1年次入学者の学習計画の一例（4月生・仙台でスクーリングを受講する場合）

下記の例では1年間に共通基礎科目「ボランティア論」「法の基礎（日本国憲法を含む）」「人間と教育」「科学的な見方・考え方」「特講（現代社会論）」の15単位、専門科目「福祉心理学」「福祉社会学」「高齢者福祉論」「児童・家庭福祉論」「障害者福祉論」「介護概論」「基礎演習」「心理学概論」「特講・福祉心理学8（ストレスとつきあう心理学）」「社会福祉の基礎」の25単位、合計40単位の履修登録をした場合の一例です。この例では1年間でスクーリング単位が16単位修得できます。スクーリングは1年に4～6科目程度にとどめ、レポート+科目修了試験での単位修得を選ぶ科目が下記の例より多い方もおられます。逆に、大半の科目のスクーリングを受講する方もおられます。



### ● 1年次入学者の学習計画の一例（4月生・オンデマンド・スクーリングを受講する場合）

下記の例では1年間に共通基礎科目「ボランティア論」「法の基礎（日本国憲法を含む）」「人間と教育」「科学的な見方・考え方」の14単位、専門科目「福祉心理学」「福祉社会学」「児童・家庭福祉論」「障害者福祉論」「介護概論」「社会福祉の基礎」「心理学概論」「社会心理学」の23単位、合計37単位の履修登録をした場合の一例です。この例では1年間でスクーリング単位が10単位修得できます。会場スクーリングでしか受講できない科目以外は、すべてオンデマンド・スクーリングで修得する方もおられます。オンデマンド・スクーリングと会場スクーリングを併用する方もおられます。

オンデマンド・スクーリングは受講開始から約1ヶ月の間に講義動画の視聴、コマごとの確認テスト、スクーリング試験の提出をおこなう必要があります。レポートの提出が必要なのは、会場スクーリングと同じです。

